



デフリンピックへの出場内定を報告する佐藤選手（右）

東北福祉大 佐藤選手、代表に

デフリンピック・ボウリング

11月に東京を中心に開催される聴覚障害のあるアスリートの国際大会「デフリンピック」のデフボウリング日本代表に、東北福祉大2年の佐藤杏奈選手(19)が選ばれた。仙台市青葉区の同大で2日、千葉公慈学長らに出場内定を報告し「練習の成果を発揮し、自分らしい投球ができるよう頑張る」と抱負を述べた。

佐藤選手は5月30日から東京であった日本代表候補合宿に参加し、代表メンバ

ーに選ばれた。千葉学長は「日本代表ということで大学としても誇らしく、喜びでいっぱい。大活躍してください」と激励した。

デフボウリングは11月17〜25日、東大和グランドボウル(東京)で実施される予定。